

学習内容報告書 フォーマット

学校名	青森県八戸市立種差小学校
授業者	阿保 祐一

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

海岸清掃と海洋ごみの調査と分類をしよう

1-2. 学年

6年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間

1-4. 単元の概要

春・夏・秋・冬の季節ごとに海岸清掃を行い、海洋ごみの調査・分類を行った。春と冬は、6年生2名と担任の計3名で海岸清掃を行った。夏は海上保安庁の方と、秋は生命保険会社のボランティアの方と海岸清掃を行うなど、複数で協力して活動を行った。季節ごとに流れ着くごみの種類が異なることやマイクロプラスチックのもととなるペットボトル類の多さにも気付くことができた。ごみの調査結果は、一般社団法人J E A Nに提出した。J E A Nのクリーンアップキャンペーンに参加することで、似たような取り組みをする学校や地域の活動に児童は刺激を受けていた。また、自分たちのデータがJ E A Nのサイトに掲載されたり、全国データに積み上げとなったりすることが励みとなり、一層積極的に活動するようになった。海上保安庁の方とのつながりもでき、鯨角灯台の見学をさせてもらうことで、海の安全についてさらに興味・関心をもつことができた。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

季節ごとに海岸清掃を行い、海洋ごみの調査・分類を行うことで、豊かな海を守ろうという意識を高めるとともに、自分たちにできることを見つけ発信していくことができる。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

集めたデータから問題を見つけ、解決していこうとする力。他者との関わりを通して、豊かな海を守るとともに、地域に愛着をもつことができる児童の育成。

1-7. 単元の展開（全25時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
2	<ul style="list-style-type: none"> 「種差小景観かるた」の「海」に関連するかるたから、海を守るための問題意識をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> 種差小景観かるたから海に関するカルタを見つける。好きなカルタを選び、その理由を発表する。 豊かな海を守りたいという気持ちを高める。
10	<ul style="list-style-type: none"> 季節ごとに海岸清掃を行う。 	外部連携 八戸海上保安部（夏） ジブラルタ生命（秋）
8	<ul style="list-style-type: none"> 海洋ごみの調査・分類を行い、一般社団法人 JEAN に結果を報告する。 	<ul style="list-style-type: none"> JEANの調査用紙に沿ってデータを記入して、海上保安庁八戸支部に提出する 海岸清掃ごとにごみの特徴を比べさせる。 同じような活動をする学校や地域の取り組みを調べる。
5	<ul style="list-style-type: none"> 海上保安について知る。 鮫角灯台見学 環境保全教室 	外部連携 八戸海上保安部

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

種差小景観かるたの海に関するカルタを振り返り、海を守ることへの意識を高める。自分たちが集めたデータや J E A N に掲載されてある海洋ゴミのデータを分析することで、海洋ごみの海への影響を知る。また、自分たちにできることを考え、実行に移そうとする。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
1 種差小景観かるたの海を表すものを振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> 種差小景観かるたを準備しておく。
2 自分たちが集めたデータの特徴を読み取る。	<ul style="list-style-type: none"> 実際に自分たちで記録したデータを扱うことで学習意欲を高める。
3 世界では、どんな海洋ゴミが多いのかを知る。 <ul style="list-style-type: none"> 硬質プラスチック破片がとても多い。 発泡スチロール破片も多い。 飲料用プラボトルも多い。 海洋ごみの種類は同じような傾向が続いている。 たばこの吸い殻は 30 年前から減っている。 	<ul style="list-style-type: none"> J E A N に掲載されている「総合ワースト 10 品目の 1990 年から 2018 年までの 29 年間の推移」というデータから特徴を読み取らせる。
4 種差小景観かるたに描かれた美しい種差の海を守るための方策と海洋ごみを減らすために自分ができることを考え発表する。 <ul style="list-style-type: none"> ごみを捨てないように呼び掛ける。 定期的に海岸清掃をしたい。 もっと仲間を増やしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 海洋ごみには、海で捨てられたものと流れ着いたものがあることを確認する。 海洋ごみを出さない方法を考えさせる。



3. 今回の活動の自己評価

データをもとにして活動をすることで、各種データを比較検討しながら主体的に学習を進めていくことができた。また、海洋ごみの環境や生物への悪影響について、映像や写真を活用した授業をしたことが問題意識の高揚に有効だった。自分たちが作成したカルタを活用することで、海を守りたい、海を大切にしたい、海洋ごみを減らしたいという気持ちを一層育むことができた。

4. 今後の課題

データの分析には時間がかかるものや難解なものもあるので、児童の実態に即したデータを提示することが大切だと感じる。また、児童はごみを拾うことに目が行きがちなので、ごみを出さない、ごみを減らす、仲間を増やすといったリデュースの視点を常に意識させる必要があると感じる。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

外部と連携したり、児童の発達段階に即した資料を活用したりすることが非常に大切である。また、海洋ごみといった地球上で起きている諸問題を自分事として捉えさせるようにしたい。一過性の活動ではなく、SDGsや環境破壊といった社会や理科との関連、データの活用といった算数との関連も教師が意図的・計画的に扱っていくと効果があると感じる。

※実施した単元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS明朝、10.5ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。